

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 急傾斜地崩壊対策事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	土木課
	項	01	土木管理費			
	目	01	土木総務費		連絡先	0594-24-1212
	細目	008	県施行事業負担金			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
市内の崖崩れが懸念される非常に危険な箇所(上野地区)		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
<p>○市内の崖崩れが懸念される非常に危険な箇所を擁壁工、法枠工などで対策工事を施工する。</p> <p>【概要】実施主体 県 市は総事業費の10%or20%負担、 用地買収金額1/2が市の歳入 総延長 L=1,132m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23年度 L=50m(上野地区) L=30m(東方地区=完了) ・H24年度 L=80m(上野地区)、調査設計(桑部地区) 		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
降雨等による急傾斜地の崩壊を未然に防止することにより、住民の安心、安全を図る。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	年度計画延長	m	77	80	80	90	
	全体計画延長 L=1,132m	m	1,100	1,132	1,132	1,132	
活動指標	全体整備延長	m	457	537	617	707	
	用地買収面積	m ²	2,350	2,350	450	0	
成果指標	整備計画内の進捗率	%	目標値 40.4 実績値 40.4	45.2 47.4	54.7 54.5	62.5	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			10,944	9,522	13,860	14,000
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金					
		地方債		100		8,800	12,600
		その他		10,844	9,522	2,080	
		一般財源				2,980	1,400
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.20	0.22	0.34		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

地形等条件に適した工法で対策工事を実施していくことで、急傾斜地の安全が確保されている。